

ふみこの チャレンジ 通信

発行 山下ふみこ後援会『ふみことステキな仲間たち』
〒410-0022 沼津市大岡1556-2 TEL. 055-962-2509 FAX. 055-951-4855

NO. 5



山下ふみこは
がんばります。

議会は
誰でも傍聴OK!

市民不在の議会でいいの?

そこで、今一度立ち止まって、この駅周辺総合整備事業の全体的な流れの中で、進めていくべき事業、立ち止まって見直しをすべき事業を見極める必要性があると市長にその覚悟を問いましたが、「選挙で高架化を推進した私の主張が認められたということが、民主主義なわけで、それにしては私が進めていく」という答弁であった。

財政分析をしていく中で、特に22年度予算は市税収入の落ち込みが厳しい中、鉄道高架等の大型事業を続けていくことの困難さが、数字に現れています。

困難な大型事業

しかし、選挙でその主張が認められたから進めていいといふのは大きな勘違いである。選挙で市民が市長に全権を付託したのではないということ。

だからこそ住民が自分たちの町の運営を常に監視し、その適否の状況を明らかにすることを求める権利(第12条)住民監査請求のひとつには、住民投票があるわけです。

どうする? 税収不足

市民税の落ち込みは経済や雇用の問題ばかりではなく、将来推計人口を見ると、5年後の生産年齢人口は8000人以上少なくなる。収入が足りないからと臨時財政対策債が増え続けているが、収入が増える見込みがなく、借金を繰り返し、臨財債が去年の2倍以上過去最高額37億円を借りるのは健全財政と言えるのか? 市民のための借金と言ふが、学校や道路などの社会整

議会報告

2月市議会22年度予算編成

30億円減収 (市民税10億円 法人市民税20億円)

2月12日より第11回沼津市議会定例会が開かれました。

今回は会派の代表として質問しました。一部抜粋します。

TEL.055-962-2509

山下ふみこ

検索

山下ふみこのブログ
は携帯からもアクセスできます。

ホームページ <http://www.yamashita.fm/>

メール : mail@yamashita.fm

市政相談 受付中

かじ取りは誰なの?

市長は知事の投げかけた問題に対し、「知事が言い出したのだから、知事が国土交通省との仲立ちとして交渉する」ということで、円満に解決していただきたい。自分は高架事業を推進する考えには変わりはない」と答弁した。高架事業は最重要課題なのに、沼津市のかじ取りは誰なのだろうか?

山下ふみこのホームページアクセス数
毎日1000件突破 ブログ大好評

みんなの声が実る

「工事は一時中断し、考えましよう」と言って下さった。本当に山の好きな市長であり、思いが通じたので数帯の移動に伴うデジタル防災無線設備設置工事のために香貫山頂上に基地局が22年3月末に完成した。昨年秋に、「景観を損ねる」という市民からの疑問の声を市長に直談判することにした。市長はすでに担当課に私の面会の主旨を事前に聞いていたようだ、私は即座に会うにいって、そこで、私は即座に活したわけです。



香貫山頂上
鉄塔と展望台が合体した新施設完成

前回に聞いていたように、私は即座に活したわけです。

そして老朽化した展望台の建て替えと鉄塔を一体化する工事が中断してからの期間、市民の賛否両論があり非難や抗議を受けました。しかし、計画が変更になり、この香貫山の名物スポットに鉄塔と展望台が合体し景観に優しい施設が誕生し復活したわけです。

